

# 総合計画とまち・ひと・しごと創生総合戦略、個別計画との関連性について

資料1

佐倉市

【第4次佐倉市総合計画】市の総合的な振興・発展を目的

【基本構想】(2011～2019年度)※1年短縮し9年計画

## 【将来都市像】

歴史 自然 文化のまち～「佐倉」への思いをかたちに～

## 【まちづくりの基本方針】

- ・「思いやりと希望にみちたまちづくり」～保健・福祉の充実、子育て・育ち環境の充実～
- ・「快適で、安全・安心なまちづくり」～自然環境の保全、安全に配慮した生活環境の確立～
- ・「心豊かな人づくり、まちづくり」～教育の充実、スポーツ活動の推進～
- ・「明日へつながるまちづくり」～産業経済の活性化、文化・芸術・観光の充実～
- ・「住環境が整備された住みやすいまちづくり」～都市基盤整備の充実～
- ・「ともに生き、支え合うまちづくり」～市民とともに地域の絆をそだてる行政運営～

【後期基本計画】(2016～2019年度)

## 【施策の体系化】

基本構想を実現するために、分野ごとに現状と課題を明らかにし、必要な施策を体系化

## 【佐倉市人口ビジョン】(2015～2060年)

2040年に16万人、2060年に15万人の人口を維持することを目標

→目標人口を達成するために「佐倉市総合戦略」を推進

## リーディング施策

## 【佐倉市総合戦略】(2015～2019年度)

数値目標、重要業績評価指標(KPI)を設定し、佐倉市の実情に応じた戦略的な計画を策定

### ◎基本目標

- ・安定した雇用を創出する
- ・地方への新しい人の流れをつくる
- ・若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- ・時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

## 【実施計画】

基本計画に掲げる施策を推進するための事務事業について、優先度、緊急度、重要度、財政状況を勘案し、事業費、財源を定める3カ年の計画

## 【個別計画】

目標、スケジュール、詳細な取組内容を盛り込み、総合計画を補完する計画

## 【市長任期と総合計画期間を連動】

・市政マニフェストを総合計画に反映させるため、後期基本計画の期間は4年間とし、基本構想期間は1年短縮する

国

## 【まち・ひと・しごと創生「長期ビジョン」】

2060年に1億人程度の人口を確保する中長期展望

### ◎人口減少問題の克服

人口減少の歯止め(国民希望出生率=1.8)  
「東京一極集中」の是正

### ◎成長力の確保

2050年代に実質GDP成長率1.5～2%程度維持

## 【総合戦略】

2015～2019年度(5カ年)の政策目標・施策

### ◎「しごと」と「ひと」の好循環づくり

- ・地方における安定した雇用を創出する
- ・地方への新しいひとの流れをつくる
- ・若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

### ◎「しごと」と「ひと」好循環を支える、まちの活性化

・時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

【地方公共団体の戦略策定と国の支援】  
地方が自立につながるよう自らが考え、責任を持って戦略を推進  
国は、「情報支援」、「人的支援」、「財政支援」を切れ目なく展開